



ハイブリッドパワーコンディショナ 取扱説明書 型式:E6J

保管用

**本機器の操作は、パワーモニターで行いますので、
パワーモニターの取扱説明書と一緒に読んでください。**

このたび、ハイブリッドパワーコンディショナ(以下パワーコンディショナ)をお買い上げいただき、ありがとうございました。
●ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
「安全上のご注意」は、必ずお読みください。お読みになったあとは、いつでも取り出せる場所に保管してください。
●この商品を利用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

安全上のご注意 必ずお守りください

安全に関する重要な内容です。よくお読みいただき、必ずお守りください。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	強制行為を示す記号	行為を強制したり指示したりする内容が書かれています。必ず実施してください。
	禁止行為を示す記号	行為を禁止する内容が書かれています。絶対行わないでください。

据え付け上の注意事項

警告			
	爆発性・可燃性・腐食性ガス・温泉など硫化ガスのある場所に設置しない 万一ガスが漏れてたまると爆発・火災・故障の原因になります。		高温・多湿・ホコリの多い場所(脱衣所・車庫・納屋・物置・屋根裏等)に設置しない 火災・感電・漏電・故障の原因になります。
	油の蒸気にさらされる場所に設置しない 感電・漏電・故障の原因になります。		直接塩水のかかる屋外には設置しない 腐食・故障の原因になります。
注意			
	不安定な場所、振動または衝撃をうける場所に設置しない 転倒・落下によりけがをしたり、機械が破損して、火災・感電・故障の原因になります。		電氣的雑音の影響を受けると困る電気製品の近くに設置しない 電気製品の正常な動作ができなくなることがあります。
	高周波ノイズを発生する機器のあるところに設置しない 正常な動作ができなくなることがあります。		商用電源の電圧を制御する機器(省エネ機等)との併用はしない 正常な動作ができなくなることがあります。

各部の名前とはたらき

本体

蓄電池配線用配線穴 非常停止ボタン AC出力用配線穴
通信モジュール1 自立用配線穴
DC入力用配線穴 通信モジュール2

表示パネル

動作表示灯

□ 連系/自立 □ 警報

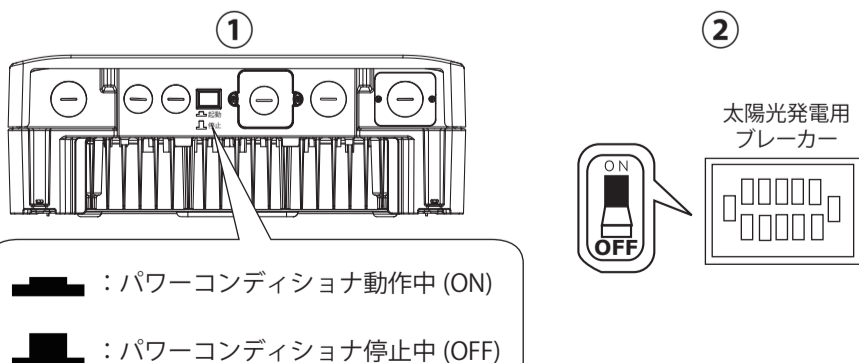
運転状態を表示します。
連系/自立 LED: 連系運転中に点灯(緑)
起動準備中は点滅
夜間は消灯
自立運転中に点滅(緑:短2、長1)
警報 LED: エラーまたは故障時に点灯(赤)

パワーコンディショナの停止

本機は、自動運転しますので、日常での操作は不要です。

システムを停止したい場合には

1. 運転切替スイッチを「停止」にする。
2. 太陽光発電用ブレーカーを「OFF」にする。



使用上の注意事項

警告

	カバーをはずしたり、分解、改造、取りはずしをしない 火災・やけど・けが・故障の原因となります。		ガソリンやベンジンなどを近くに置かない ガソリンやベンジン等の引火性溶剤を、機器の近くに置いたり、使用したりしないでください。火災・故障の原因となります。
	ぬれた手でさわらない ぬれた手でさわったりぬれた布でふいたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。		機器の上に乗ったり、ぶら下がったりしない 機器が倒れたり脱落して、けが・感電・故障の原因となります。
	万一、異臭、発煙があった場合は、ただちに非常停止ボタンを押し、分電盤の太陽光発電用ブレーカーを「OFF」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください。(火災・感電の原因になります)		
	自立運転時、電気が使用できる配線に、「人命に直接かかわる機器」、「人身の損傷に至る可能性のある装置」、「石油ファンヒーターやガスファンヒーター、電気ストーブ」等を接続しないでください。		

注意

	上に物を置かない 機器の上に物を置かないでください。運転時の発熱で発火して火災などの原因となることがあります。		装置の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない 引火し、やけどや火災の原因となることがあります。
	近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない 機器の近くで、ストーブなど発熱するものおよび炊飯器や加湿器など蒸気の出る機器を使用しないでください。火災・故障の原因となることがあります。		電氣的雑音の影響を受けると困る電気製品は近くで使用しない テレビやラジオ等の電氣的雑音(ノイズ)を受けると困る電気製品は、機器の近くで使用しないでください。正常な動作ができなくなることがあります。
	放熱器の通気孔をふさがない 機器背面の放熱器を塞ぐような場所に設置したり、機器にテーブルカバー・シーツ・タオルなどをかけて通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、火災・故障・寿命低下の原因となることがあります。		点検のときは運転を停止し、各専用ブレーカーを「OFF」にする 電源を入れた状態でお手入れすると、導電部に手を触れた場合に感電するおそれがあります。必ずパワーコンディショナの運転を停止し、太陽光発電用ブレーカーを「OFF」してください。
	災害発生時や雷鳴時には機器に手を触れない 感電・けが・やけどの原因となることがあります。		運転中は不用意に手を触れない 機器の運転中は温度が上昇するため、不用意に手を触れないでください。感電・やけどの原因となることがあります。特にお子様、お年寄りのいるご家庭では気を付けてください。
	自立運転時、下記のような場合動作しないことがあります。 ・モーターで動作する機器(掃除機、冷蔵庫、エアコン、洗濯機など) ・運転開始時に大きな電流が流れる機器 ・アースが必要な機器(温水便座など) ・電流ひずみの大きな(半波整流)機器(一部のドライヤー、一部のサーキュレーターなど)* ・短時間で消費電力が大きく変動する機器(トースターなど) *強/弱などのスピードや強さの設定がある機器の場合、「強」にすることで動作することがあります。		

ハイブリッド蓄電システムの使用上の注意

購入時に補助金の交付を受けた方は設置時から一定期間の使用が義務付けられる場合があります。その間は本製品を適正にご使用していただく必要があります。期間内に修理が必要になった場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは

本機の警報のLEDが赤く点灯している場合、システムの不具合や機器の不具合が考えられます。警報のLEDが点灯しているときは、パワーモニターのエラー履歴を確認してください。

● 商用電源側に関する点検コードと処置方法

これは故障ではありません。		
点検コード		処置方法
連系モード	自立モード	
GE01	SE01	商用電源が正常になるまでお待ちください。 家庭内の他の電気製品が正常に使用できる状態であるにもかかわらず、長い間エラーが継続する場合、または、専用ブレーカーが頻繁に「OFF」になるようであれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。 (注意) 家庭用分電盤の太陽光発電用ブレーカーが「OFF」になっていないか確認し、「OFF」であれば「ON」にしてみてください。
GE02	SE02	
GE03	SE03	
GE04	SE04	
GE05	SE05	
GE07	SE07	
GE08	SE08	
GE09	SE09	
GE10	SE10	
GE11	SE11	
GF48	SF48	

こんなときは、再度ご確認ください。

これは故障ではありません。		
点検コード		処置方法
連系モード	自立モード	
GE30	SE30	頻繁に表示する場合、お買い上げの販売店にご連絡ください。

● 商用電源側に関する点検コードと処置方法

点検コードがGF□□、SF□□(□□には数字が表示)の場合、正常に戻れば約1分で自動的に運転を再開します。エラーが解消されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

● 蓄電池側に関する点検コードと処置方法

これは故障ではありません。		
点検コード		処置方法
連系モード	自立モード	
GF97	SF97	お買い上げの販売店にご連絡ください。
GF98	SF98	
GF99	SF99	
GF100	SF100	
GF101	SF101	
GF102	SF102	
GF103	SF103	
GF104	SF104	
GF112	SF112	

●抑制に関する点検コードと処置方法

点検コードがW07の場合、パワーコンディショナは電気を売れない状態です。故障ではありませんが、2、3日続くようであれば電力会社への調査依頼が必要になりますので、買い上げの販売店にご連絡ください。

●機器が発生する音について

これは故障ではありません。

パワーコンディショナは、制御電源の起動音、高周波スイッチングや連系用リレーなどのわずかな動作音が発生します。

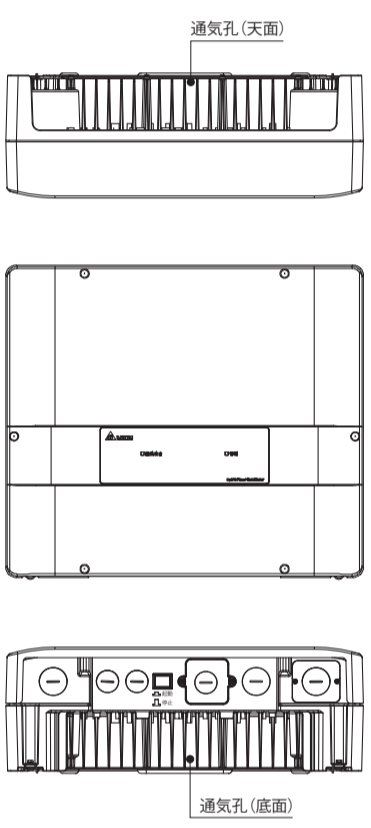
●機器の温度上昇について

これは故障ではありません。

日射が多く、パワーコンディショナが最大電力付近で運転を続けると、部分的に機器が温度上昇します。不用意に手を触れないでください。感電・やけどの原因となることがあります。

点検のしかた

●事故を防止するため、下記の点検を行ってください。

こんなとき	こうしてください
<input type="checkbox"/> 装置にホコリや物でふさがっていませんか。 	<p>⊘ 上に物を置かない 機器の上に物を置かないでください。運転時の発熱で発火して火災などの原因となることがあります。</p> <p>・小動物や鳥の巣、またほこりや落下物(落葉等)でふさがっていたら、取り除いてください。</p> <p>⚠ ご注意 機器の奥(背面部)に入り込んで簡単に取り除けない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
<input type="checkbox"/> 頻繁に点検コードを表示していませんか。	表示部に点検コードが表示されていたら、 こんなときは の内容にしたがって処置してください。

仕様

	型式	E6J
方式	冷却方式	自然空冷
直流入力	入力電圧範囲	DC 30~450V
	MPPT回路数	3回路
	最大入力電流	11A x 3
蓄電池入力/出力	最大入出力電圧	DC 85~104V
	最大入力/出力電流	30A
自立出力(停電時)	電気方式	単相3線式(端子台)
	定格電圧	AC202V / AC101V x 2
	定格出力電力	3kVA / 202V (1.5kVA / 101V)
外形寸法(W) × (H) × (D)		510 x 448 x 177 mm (突起部含む)
質量		27kg
環境仕様	使用場所	屋内、屋外、塩害地域
	防水・防塵等級	IP65
	使用温度	-25~60℃(ただし氷結なきこと) (40℃まで定格出力、40℃以上出力抑制制御)
	使用湿度	0~100%(ただし結露なきこと)

■ 技術的なお問い合わせ先

デルタ電子株式会社
 エナジーインフラ営業本部 エナジーソリューション部
 〒553-0003 大阪市福島区福島5-9-6
 TEL 0570-550-065 (パワーコンディショナお問い合わせ窓口)

●修理・工事などのご相談・お問い合わせは、お買い求めの販売店・工事店へ。